

ふきだし再開発整備基本構想（案）に対するパブリックコメント

1	ご意見	該当項目：3-2「ふきだし周辺」を整備する基本的な考え方 ふきだし周辺の再整備について施設や環境、利便性などの項目が主な基本構想（案）であるが、公園内の樹木は自然のまま経過しているが、樹々は老木が多く見られ、冬の降雪による重みに耐えかね折れ又は、根が朽ち倒木が見られます。観光客のケガ等の未然防止を含め植林などの樹木の更新も必要と思えます。
	回答	ふきだし公園は不特定多数の来訪者が利用することから、施設内における倒木や落枝のリスクに対する安全管理は重要です。安全管理は単に事故を防ぐだけでなく、施設全体の信頼性やイメージの向上にも直結し、地域住民や観光客からの信頼の確保から持続的な来訪に繋がる効果が期待できます。 定期的な樹木の診断や管理、必要に応じた予算措置、公園全体のプランニングとして継続して検討してまいります。 貴重なご意見をいただきありがとうございます。
2	ご意見	該当項目：4-5再生可能エネルギーの検討 湧水資源の利活用として、名水の町京極町ならではの、小水力発電設備の設置に取り組み、エネルギー供給を検討出来ないかと思います。
	回答	公共施設への再生可能エネルギーの導入は、地域全体の脱炭素化の先導役として重要な役割を果たします。 地域の資源の利活用の視点もとても重要で、京極町ならではの仕組みを導入することで、コストの抑制や災害時のレジリエンス強化に資するものです。 公共施設をはじめ、地域内での再生可能エネルギーの普及・理解促進への取組について推進してまいります。 貴重なご意見をいただきありがとうございます。
3	ご意見	該当項目：第2章 ふきだし周辺を再整備するための検討経過 【ふきだし公園 遊具・散策エリア】 本エリアでは、サクラやケヤキなどを活かしたガーデン整備をはじめ、パーマカルチャーの導入や美術作品の展示など、自然と文化が調和した空間を目指す。 シェアレストランやマルシェでの交流、サバゲーやツリートレッキングといった体験型施設の導入により、幅広い世代が楽しめる場とする。また、ドクターヘリ対応のヘリポート整備やホテルとの連携により、防災と観光の両面を強化。 【下池エリア、ふきだしの沢川・森林エリア】 下池や吹き出しの沢川森林エリアでは、池に入れるアクリルの水中トンネルの設置を検討し、水辺の魅力を高める。粘土質の地面で水はけが悪いため、排水や地形的見直しが必要。 森林では、日陰や雷雨対策を講じて快適さを確保。利用禁止エリアの一部緩和で、探検やキャンプの楽しさも広げる。また、スズメバチの駆除や川遊びができる場所の整備、ウッドチップ上での焚き火場づくりも進める。 【展望エリア】 展望エリアでは、階段にLED照明を設置し、夜間の安全性と雰囲気向上をさせる。また、高齢者や障がいのある方も利用しやすいよう、展望台へのエレベーターの設置を検討し、誰もが快適に景観を楽しめる環境を整える。 【未定エリア】 年々増加するシカへの対応として、食肉加工施設の設置を検討。資源の有効活用と鳥獣被害対策の両面から、地域内での持続的な管理体制の構築を目指す。
	回答	ご提案いただいた各エリアの整備方法について、地域の自然環境や文化資源を活かし、多様な世代が楽しめる魅力的な空間づくりに資するもので、大変有意義な内容であると認識しております。 今後、具体的な計画策定にあたっては、地域の皆様のご意見を踏まえつつ、実現可能性や効果を十分に考慮しながら推進してまいります。 貴重なご意見をいただきありがとうございます。